

令和3年度 第3学期 始業式挨拶

みなさん、明けましておめでとうございます。いよいよ3学期が始まりました。3年生は、高校生活もあとわずか。進路実現に向けてのラストスパートを迎えている人も多いと思います。今まで積み重ねてきた努力を全て出し切って納得のいく結果を迎えましょう。2年生にとっては中心学年としての集大成の時期です。しっかりと自分を振り返って、弱点の克服に励みましょう。1年生のみなさんは、心身ともに大きく成長する時期を迎えます。自分の進路をしっかりと見据えて、上級学年への準備をしましょう。

さて、「1年の計は元旦にあり」という言葉を聞いたことがあると思います。元旦の「旦」という字は、「日」の下に「一」と書きますが、これは水平線から昇る太陽、すなわち日の出を表します。年が明けて私たちは、「今年こそは夢を実現するぞ」とか、「今年こそは毎日勉強しよう」とか、心の中で決意表明をします。それが「1年の計」です。ただ、決意表明だけでは夢は叶いません。先ほどの「今年こそは」という言葉には、それまで叶えられなかったから、さらに言えば、決意したことすら忘れてしまっていたからという意味も含んでいるように思います。大切なのは心に刻んだ「1年の計」を時折振り返って確認することです。

先日来ニュースで新型コロナウイルスの感染拡大が取り上げられています。感染の第6派に突入したとも報道されています。昨年、緊急事態宣言中も本校では大きなトラブルなく乗り越えることができました。今が踏ん張りどころです。手洗い・うがい、できる限りの不織布マスク着用と3密回避で第6派も乗り越えていきましょう。そして、「今年こそはコロナの制約から解放された年」にしましょう。